あなたの町の元気応援!

特色ある活動をしている県内の老人クラブを全４回にわたって紹介します。 第4回 佐賀市 諸富町老人クラブ連合会

# 楽しかバイ 老人クラブ

健やかに!!
秋の諸富町老人クラブ大運動会

## 施設入居者も一緒に楽しむ大運動会

現在60代から90代の1353人が所属する20以上の老人クラブの集まりである「佐賀市諸富町老人クラブ連合会」。スポーツを通して健康を維持しようと、1994(平成6)年から毎年秋に、老人クラブの大運動会を佐賀市立諸富町文化体育館(ハートフル)で行っています。毎回会員や家族が参加して大盛況です。

柿内紀大会長は、「もっと多くの方と交流の輪広げたい」と、昨年10月の第26回大会では、老人ホームの施設入居者の方々を大運動会に招きました。当日は競技する人、応援する人約700人の楽しそうな笑い声が体育館いっぱいに響き渡りました。

## 高齢者運動会ならではの工夫も

大運動会は、「勝ち負けではなくケガをしないこと」、そして楽しく過ごすこと」を一番の目的としています。「オリンピック同様、"参加することに意義がある"」と柿内会長。だれもがケガなく安全に楽しめるように競技にも工夫が凝らされています。

例えば、棒で釣った魚を持ってゴールまで走る「大漁ぶし」では、順位は魚の重量で決まるため、最後にゴールしても1位になることも。

また、苗に見立てた菜箸(さいばし)を牛乳びんに挿して地区対抗で競う「田植えリレー」では、長い菜箸を使用することで、腰やひざを過度に曲げなくてよいよう工夫されています。

さらに、大運動会の数か月前から女性部が各地区で練習を重ねた「昇開橋音頭」や「同級会音頭」の成果も披露し、彩りを添えます。

企画・運営・進行はすべて老人クラブの役員が中心になり、会員で行います。第1回のときに先輩たちが作った1000人分のハチマキや玉入れの玉も修理しながら大切に使っています。

人生100年時代、先輩たちが始めた伝統の「大運動会」を続けて、健康維持と友愛の精神、地域の絆を深めていきます。

### 佐賀市 諸富町老人クラブ連合会

■大人数で「玉入れ」をする様子

■「田植えリレー」の様子

佐賀市老人クラブ連合会事務局 TEL0952-32-2561

一般財団法人 佐賀県老人クラブ連合会 TEL 0952-33-3520

～あなたの町の老人クラブで一緒に活動しませんか～